

5.1.7. ロンドン・ギルドホール図書館図面部門

(1) はじめに(図書館の概要と調査対象)

ギルドホール図書館は、5つのロンドン市図書館の1つでロンドンの歴史に関する分野を所掌し図書(Printed Book)、手書き文書(Manuscript)、プリント・図面(Print & Drawings)の部門に分かれている。図書館全体の収蔵資料は、主に15世紀から今日までのロンドンの地誌、ロンドンの生活に関するものが対象で、建築物や橋梁なども含まれる。地域は、シティだけでなくロンドン全域、および周辺の郡もカバーされる。収蔵図面の多くは画像データとして保有するが、必ずしも収蔵全体を対象としている訳ではなく、一般的な地図、写真、彫刻ポートレート、トランプカード、その他、短命なものは画像データ化されていない。

プリント・図面部門の収蔵は200年にわたり寄贈あるいは購入により収集してきた約4万点で18、19世紀のものが主体となっている。これらのうち図面はすべてがデータベース化されており、全体の半数以上は、画像としてもデータベース化されている。なお、図面以外には10万点の切り抜き、5万点の写真も保管されている。本調査では図面部門を対象として主として図面資料の保管・管理の状況の調査を行った。

(2) 調査結果

1) 保管形態

オリジナルの図面の保管は、平置が主体である。筒に丸めて保管するものは限られたものである。図面は、閲覧用にマウンティングされ、箱に収納されて書架に収納されている。

2) マウンティング

図面は1枚ごとに台紙(ボード)に片側を固定されてヒンジ状とされ、その上に透明フィルム(ミラネックス)で覆っている。閲覧中この上からトレースも許容される。台紙は厚紙であったものが1mm厚以上エステルの強化ボードとされたが、スペースをとり過ぎることから、現在では薄手のものが使われている。ソフトであるが強化ボードに比べて安価で3倍の保存量がある。

3) 図面の修復

図面の修復は一部の特殊なもの外注を除き、図書館内部で3名の修復資格(修士課程で履修)をもつ職員が修復を担当している。

4) コンテンツのデジタル化

データのデジタル化は図書館の資料公開手段として力を入れてきた。1993年頃からシステムが構想されて1995年からロンドン市の資金によって開発が開始され現在供用されている「COLLAGE画像データシステム」(コラージュ(COLLAGE: City of London Library & Art Gallery Electronic))。

この画像データシステムは、ギルドホールが収蔵する図面、地図などの画像データの検索システムで、検索した画像は高速でスクロールが可能で、部分的に拡大もできる。検索

画像を画面上で見ながら関連情報も読むことができる。画像はオンラインでデータとしてあるいは、プリントとして入手（有償）できる。

2006年時点でデータ数は約3万点で、このうちウェブ上で検索できる画像データ数は約2万点となっており、データベース化は現在も継続されている。内容としては、ギルドホール図書館のプリント・図面部門が収蔵する1000点の地図、25000点のプリントやギルドホール美術館の全コレクションがある。これらの収蔵分野には約1000点の風刺画や6000点の絵画、水彩画、図面および彫刻の他、Sir Matthew Smithのコレクション、Harold Samuelの遺譲された17世紀のオランダおよびフランドル画の作品、ミレー、ロセッティその他の同時代の著名な画家による重要なビクトリア期の絵画、スケッチ3000点も対象とされている。

5) 収集・公開

資料の収集は、主体は寄贈であったが、近年購入が増加傾向にある。しかし、予算の制約もあり図書館の保管設備、閲覧、公開機能を充実させることで寄贈を促している。収蔵資料の公開については、オンラインを含む閲覧以外に収蔵品の定期的な展示がされている。2006年8月に「テムズに架かる橋」として橋に関わる絵画、図面が展示(一般無償公開)された。展示品はカタログとして出版物される。

表 5.2 データベースシステム

書誌データベース名 : Talis http://www.cityoflondon.gov.uk/librarycatalogue
画像データベース名 : Collage http://collage.cityoflondon.gov.uk/collage/app

6) 考察

図面の修復、保護をしつつ利用者への公開が図られている。利用資格の制限はなく予約なしに来館しオリジナルの閲覧も可能である。設備や管理体制も整えられ保管状況や、情報発信、公開性も高い。イギリスの首都ロンドンの図書館として資金的に恵まれた状況にあるものと思われるが、図面資料保管の模範的な状況にあるといえる。

参考

1) ロンドン市図書館ホームページ

<http://www.cityoflondon.gov.uk/Corporation/>



写真 5.36 プリント・図面部門閲覧室



写真 5.37 平置き図面収納箱



写真 5.38 平置き図面収納箱



写真 5. 39 台紙にマウンティングされた図面



写真 5. 40 ミラネックスに収納された図面



写真 5. 41 写真-4 閲覧に供されるオリジナル図面



写真 5.42 ミラネックス収納の橋梁図面



写真 5.43 ロンドン地下鉄路線図(18世紀初)



写真 5.44 小型の手書き文書